

参加
無料

こども環境研究会沖縄 第1回研究会 こどもと環境からひらく 沖縄における子どもの育ち

2026年3月2日 月 18:00-20:00

会場：沖縄キリスト教学院 仲里朝章記念チャペル

対象：保育者、地域でこどもに関わる方、学生 ほか 定員：50名

幼児教育・保育を中心としつつ、教育・アート・研究の立場からの話題提供を通し、こどもを取り巻く環境を「整える対象」としてではなく、「ともにひらいていく関係」として捉え直す。実践と研究を往還しながら、沖縄における子どもの育ちを支える環境のあり方を参加者とともに考えることを目的とします。

基調講演

○遊びを見つめる

～沖縄の三世代遊び体験の変遷、そして一人一人を大切にする子ども環境へ～

清水 肇 氏（琉球大学 工学部 教授）

話題提供

○子どもの感性を動かす「環境との関わり方」

～自然体験を通して五感の育成～

國吉真哉 氏（琉球大学 教育学部 教授）

○自然・文化・想像が交差する探究の生成

～伝承的遊びと環境構成の考察～

天願順優 氏（コスモストーリーこども園 園長）

アートの冒険

～ゴールやお手本のないアート活動の実践の記録～

平岡昌也 氏（アートスペースARCADE 代表）

パネルディスカッション 「沖縄のこども環境の未来をどう描くか」

パネリスト

清水 肇 氏（琉球大学 工学部 教授）

國吉 真哉 氏（琉球大学 教育学部 教授）

天願 順優 氏（コスモストーリーこども園 園長）

平岡 昌也 氏（アートスペースARCADE 代表）

コーディネーター

照屋 建太 氏（沖縄キリスト教短期大学 地域こども保育学科 教授）



申込は、こちらから

お問合せ メール：kodomokankyo.okinawa@gmail.com

主催：こども環境研究会沖縄 共催：こども環境学会

後援：沖縄キリスト教短期大学・沖縄キリスト教学院大学（予定）、沖縄キリスト教学院同窓会（予定）

参加
無料

こども環境研究会沖縄 第1回研究会

こどもと環境からひらく 沖縄における子どもの育ち

2026年3月2日月 18:00-20:00

会場：沖縄キリスト教学院 仲里朝章記念チャペル

対象：保育者、地域で子どもに関わる方、学生 ほか

定員：50名 ※無料駐車場あり

基調講演者紹介

建築から地域までの生活空間の計画を専門とし、地域の自由な遊び場「プレーパーク」づくりや学童保育施設を生活の場として改善する活動と研究などに取り組んでいる。



清水 肇 氏
(琉球大学 工学部 教授)

話題提供者紹介

専門は住教育・住生活学。生活科学教育専修に所属し、主に中高家庭科の教員養成に携わっている。ネイチャーゲーム・インストラクターの資格を有し、幼稚園教諭免許の取得に係る授業や学外での入門講座等も行っている。



國吉真哉 氏
(琉球大学 教育学部 教授)

沖縄キリスト教短期大学保育科卒業後、担任保育士・主任を経て琉球大学大学院修了。現在は広島大学大学院博士課程後期在学。地域に根ざした保育実践と保幼小接続を研究している。



天願順優 氏
(コスモストーリーこども園 園長)

画家。芸大・美大受験に特化した美術予備校「アーケイド絵画教室」主宰。小さな子ども達がアートに熱中する場「沖縄こども美術教室」主宰。「コスモストーリーこども園」「わらべ保育園」「かりゆし諸見保育園」にて通年アート活動を担当。



平岡昌也 氏
(アートスペースARCADE 代表)

コーディネーター紹介

照屋 建太 氏（沖縄キリスト教短期大学 地域こども保育学科 教授）

博士（農学）。沖縄の亜熱帯環境におけるブナ科堅果（どんぐり）の生態研究を基盤に、「こどもと環境」をテーマとした実践と研究を展開。自然体験の教育的意義を探求し、自治体の地域連携や保幼小接続の推進にも取り組んでいる。



申込は、こちらから

お問合せ メール：kodomokankyo.okinawa@gmail.com

主催：こども環境研究会沖縄 共催：こども環境学会

後援：沖縄キリスト教短期大学・沖縄キリスト教学院大学（予定）、沖縄キリスト教学院同窓会（予定）